

Black Force(国際的金融企業)を糾弾する!

2014年から2017年にかけて世界24カ国の企業から5250億ドル(約55兆円)もの莫大な資金が核兵器製造会社へ投融資されていた。そこには唯一の被爆国である日本の企業も含まれている。

核兵器製造企業へ投融資している日本企業7社

- ・三菱UFJ FG
- ・三井住友FG
- ・三井住友トラスト
- ・みずほFG
- ・オリックス
- ・野村グループ
- ・千葉銀行

※FG=フィナンシャルグループ

約2兆円

- ▲ボーイング社
 - ・大陸間弾道ミサイル主要部品を納品
 - ・ミサイルの維持業務
 - ・新ミサイルの設計、開発など
- ▲エアバス社
 - ・フランス海軍の潜水艦発射弾道ミサイルの製造など
- ▲他

殺人兵器の製造も手掛ける日本の原子炉メーカー!

- 東芝 — パトリオットミサイルの誘導装置や短距離防空用地対空ミサイルシステムの部品の製造等
- 三菱重工 — 戦艦・戦闘機・戦車・ミサイルの製造等
- 日立 — 弾薬・弾車・迫撃砲・装甲車の製造等
- 日本製鋼所 — 兵器メーカーとして創業。現在も火砲(大砲)、ミサイル発射装置の製造等

死の商人が製造、売却する核兵器によって世界の覇権を競う米国・ロシア・中国が保有する各種ミサイルは遊星地球および人類を幾度と無く瞬時に絶滅させることが可能である

人命を無視して自然の摂理に贖い、核の平和利用、安全保障(抑止力)を盾に金銭欲と権力欲にまみれて核を推進する国家(政府・内閣)と追従する企業を黙認してはならない

各国の核弾頭保有&ミサイル保有数 2018年

